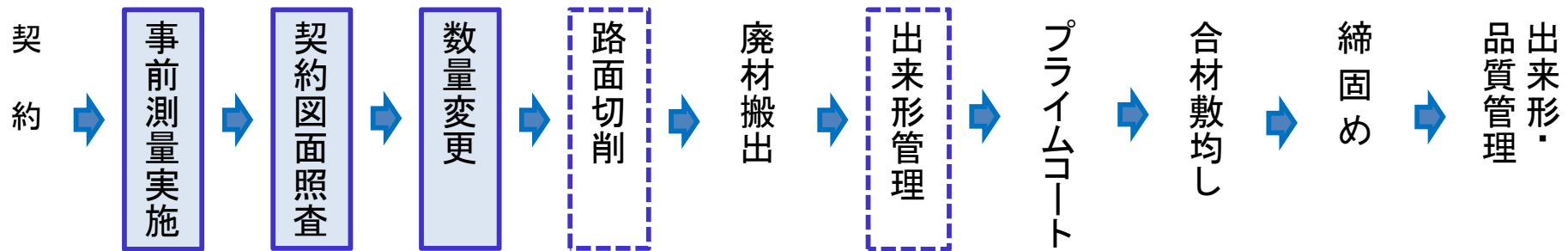


## 【ICT舗装工(修繕工)】

- ・施工前の現況測量にICTを活用することにより、車道の交通規制を削減することが可能
- ・切削深さの出来形管理に施工履歴データの活用を選択肢として追加
- ・ICT建設機械について活用を必須要件としないが活用によりインセンティブ付与

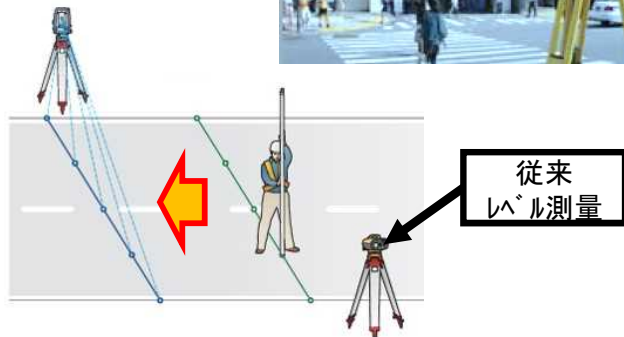


※フローで囲みが無いものは従来手法を想定、点線の部分のICT活用は選択による

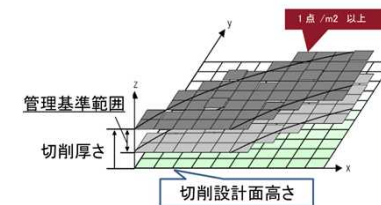
切削オーバーレイ工

- 起工計測にTSノンプリヤレーザースキャナ・等を活用
- 3D計測を用いた施工数量変更

- ・交通規制削減
- ・短時間での作業



- 路面切削の施工管理において履歴データ(機械位置と切削刃先の位置或いは施工指示値を活用)を選択肢として導入



工種	測定項目	規格値	
		個々の規格値 (X)	平均の規格値 (X <sub>10</sub> )
路面切削工 (面管理)	標高較差 または厚さt	-17 (面管理として緩和)	-2

- ・ICT施工工種拡大に伴い策定した基準  
施工履歴データを用いた出来形管理要領(案)(路面切削工編)